

南校区コミュニティセンターにおける 新型コロナウイルス感染防止対策

施設管理者としての感染防止対策

当センターでは、イベント・行事の主催者を含め、すべての利用者に安全・安心にご利用いただけるよう、次のような新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでいます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

- 万が一、クラスターが発生した場合に備えて、すべての利用者に対して、「利用者名簿」への『利用者氏名』『連絡先』『入退館時間』『体温』の記入をお願いしています
- 自宅での検温を忘れた方は、体温計を準備していますので事務局までお知らせください
- 正面入口に、手指消毒用の「消毒液を設置」しています
- 飛沫感染防止のため、受付窓口等には、「ビニールカーテンを設置」しています
- 「こまめな換気（2時間ごとに10分程度）」を徹底しています
- 貸会議室や、机・椅子・共用物品に対する「使用前後の消毒」を徹底しています
- (○トイレのハンドドライヤーは使用禁止にしています。各自、手拭きをご準備ください)
- 会議室やロビー等の椅子・ソファの間隔を2mあけています(一部利用禁止の張り紙)
- 「正しい手洗い」「せきエチケット」などをお願いしています
- 基礎疾患がある人や妊婦など、重症化リスクが高い利用者に対して、自宅で体温測定するなど、「ふだんの健康管理」をお願いしています
- 事務局職員等は、マスク着用、検温、こまめな手洗いを実践しています

施設の利用許可

新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高いと思われる、次のような利用用途の場合は、施設利用を許可できませんのでご了承ください。

①各施設における利用可能人数を超える人数での利用

※1人当たり概ね4㎡が確保できるよう利用可能人数を制限しています

貸会議室の名称	利用可能人数	備考
大ホール	33名	
A会議室	16名	
※その他、センター内の各部屋入り口付近に利用可能定員を掲示しています。		

②特に感染リスクが高いと思われる用途での利用

- ・大声で発声、歌唱などを伴うもの（カラオケ含む）
- ・屋内での身体活動を伴う用途での利用（ラジオ体操、ダンスなど）
- ・対面でのやり取りを伴う用途での利用（囲碁、将棋など）

③その他、「3密」が想定されるイベント等

会議室等の利用者、イベント・行事の主催者による感染防止対策

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、会議室等の利用にあたっては、下記の事項を遵守してください。

- ①利用者（参加者）の「体調を把握」し、「利用者名簿」を作成する（主催者含む）
 - ・利用者名、連絡先、入退室時間、体温を記載する
 - ・全ての利用者について検温を実施（自宅での検温結果報告も可）する
 - ・37.5℃以上の発熱がある場合には、利用（参加）を禁止する
 - ・体調がすぐれない場合は、参加を自粛するよう事前に周知しておく
- ②「マスクの着用」「こまめな手洗い」「手指消毒」を徹底する
 - ・入室時等に声かけをするなど、マスク着用を徹底する
 - ・屋外での利用においてもマスクの着用を徹底する
 - ・マスクを着用していない利用者のために、予備のマスクも準備しておく
 - ・こまめな手洗、手指消毒について、積極的に声かけを行う
- ③人と人との「十分な間隔」を確保する
 - ・2mを目安として、座る場所に目印をする
 - ・長机1台あたり椅子1脚など、2mの間隔を徹底する
 - ・できる限り対面にならないよう工夫する
- ④「こまめに換気（2時間に10分程度）」を行う
- ⑤食事を伴う場合の分散や会話を抑止する
 - ・参加者同士が対面でなく並んで食事ができるよう、座席の配置を工夫する
 - ・利用時間をできるだけ短縮する（30分程度を限度）
 - ・食事中のおしゃべりは控える
- ⑥密にならないように展示物を配置する
 - ・展示物を壁側に配置するなど、人と人が対面にならないよう工夫する
- ⑦基礎疾患がある人や妊婦など、重症化リスクが高い利用者に対して、自宅で体温測定するなど、「ふだんの健康管理」を推奨する

利用者による感染防止対策

新型コロナウイルス感染防止のため、「新たな生活様式」の実践に努めるようお願いします。

- ①「こまめに手洗い」「手指消毒」を行う
- ②「咳エチケット（マスク着用など）」を徹底する
- ③「こまめに換気（2時間に10分程度）」を行う
- ④人との間隔は、できるだけ「2mあける」
- ⑤「3密（密集・密接・密閉）」を回避する
- ⑥会話をする際は、できるだけ「対面を避ける」